

事業番号	14 07 10	事業改善シート（26年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	「山から学ぶ信州の自然」開催事業費			担当課	部局	教育委員会事務局	
					課・室	文化財・生涯学習課	
総合5か年計画	プロジェクト	8-6-5 教育再生プロジェクト			E-mail	bunsho@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	7-3 生涯を通じた学びと文化・スポーツに親しむ環境づくり 1 学びの成果が生きる生涯学習の振興			実施期間	H26 ~	

1 事業の概要

目指す姿	青年の家・少年自然の家周辺での自然体験活動に「登山」の魅力を味付けしながら、家を起点に、近隣の山へ体験学習の場を拡大する。											
現状	自然体験学習は、青年の家・少年自然の家(以下「家」という。)では、登山や山の専門家がないため、ほとんどの活動は、家周辺のみをフィールドとして行われている。山には、標高に応じた多様な自然が広がっており、興味深い体験学習の素材にあふれているが、活用されていない。											
県が関与する理由	県関与の必要性あり		【左記の説明、根拠法令等】									
	県民との協働による実施：検討中											
成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)											
	自然体験活動(登山)の実施											
	② 事業内容 (単位:千円)											
		項目	実施方法	H26実施内容	H25 (当初)	H26 (要求) (予算案)						
	自然体験学習	直接	(1)家を中心となって、家周辺の自然体験活動を計画し、ここに登山の視点を加えて里山の魅力と登山の魅力の両方を楽しめる計画を策定する。 (2)この計画に沿った自然体験活動(登山)を実施する。 (3)山岳総合センター(以下「センター」という。)は、それぞれの家に対し、指導員を2回(延べ3人)派遣する。 (4)センターは、実技指導に加え、家周辺の環境把握、コース策定、実施後の事業評価に協力する。	0	420	0						
		合計		0	420	0						
事業コスト	区分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26要求	26予算案	成果目標の達成状況				
	予算額	前年度繰越						項目	H25末 (見込)	H26		H27 目標
		当初予算				420	0			目標	成果	
		補正予算						体験学習プラン作成	-	4		
		合計(A)	0	0	0	420	0	参加者数	-	100人		
	Aの財源	国庫支出金										
		県債										
		その他()										
		一般財源	0	0	0	420	0					
		決算額(B)										
	概算人員数				0.50	0.00						
	概算人員費(C)	0	0	0	4,129	0						
	概算事業費(B(A)+C)	0	0	0	4,549	0						
指摘事項等への対応		(指摘事項等)					(対応)					
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善												
要求からの主な変更点		既存事業の中で対応することとし、計上を見送り										